

平成 28 年 11 月期

## 横浜市感染症発生動向調査委員会報告

平成 28 年 11 月 24 日  
横浜市健康福祉局健康安全課  
TEL045(671)2463  
横浜市衛生研究所感染症・疫学情報課  
TEL045(370)9237

### 今月のトピックス

- 例年より早い時期に感染性胃腸炎の報告が増加しています。
- インフルエンザの報告数が増加しています。
- 流行性耳下腺炎の報告が例年より多い状態が続いています。

### 全数把握の対象

#### 【11 月期に報告された全数把握疾患】

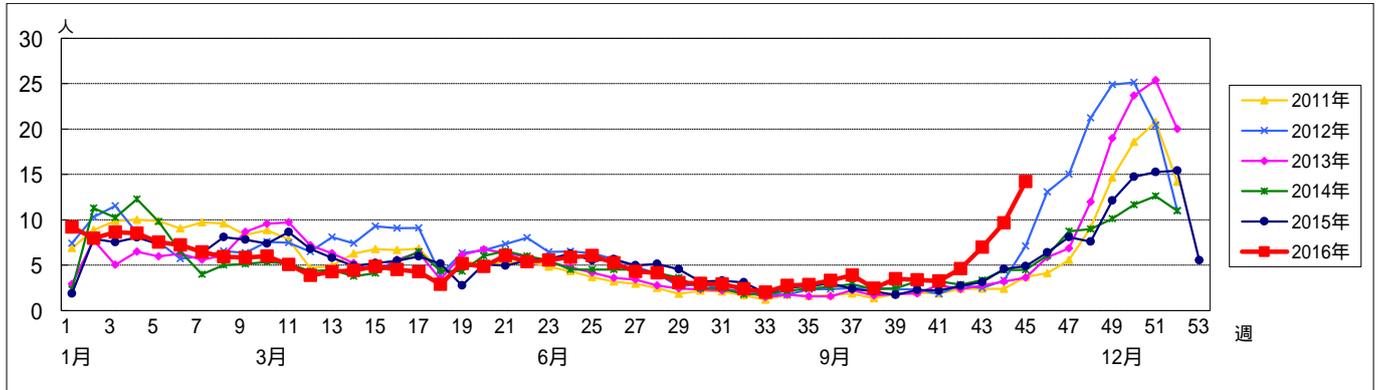
腸管出血性大腸菌感染症	12 件	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	6 件
デング熱	1 件	後天性免疫不全症候群(HIV 感染症含む)	4 件
マラリア	1 件	侵襲性肺炎球菌感染症	11 件
レジオネラ症	5 件	水痘(入院例に限る)	1 件
アメーバ赤痢	4 件	梅毒	14 件
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	6 件	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1 件
急性脳炎	2 件		

- 腸管出血性大腸菌感染症:** O157 の報告が 11 件(うち 3 件は無症状病原体保有者)、O111 が 1 件でした。O157 の 9 件(うち 3 件は無症状病原体保有者)は共通の食品によるものでした。
- デング熱:** 1 件の報告があり、インドネシアでの感染が推定されています。
- マラリア:** 1 件の報告があり、ガーナまたはセネガルでの感染が推定されています。
- レジオネラ症:** 5 件の肺炎型の報告がありました。
- アメーバ赤痢:** 4 件の報告があり、うち 1 件は国内での同性間の性的接触、1 件は経口感染(地域不明)が推定され、2 件は感染経路等不明でした。
- カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症:** 6 件の報告があり、感染経路等不明でした。
- 急性脳炎:** 2 件の幼児の報告があり、病原体は不明でした。
- 劇症型溶血性レンサ球菌感染症:** 6 件が報告され、うち 4 件が A 群、1 件が B 群、1 件が G 群でした。
- 後天性免疫不全症候群(HIV 感染症を含む):** 同性間の性的接触による AIDS が 1 件、無症状病原体保有者の報告が 2 件、感染経路不明の無症状病原体保有者の報告が 1 件ありました。
- 侵襲性肺炎球菌感染症:** 11 件の報告があり、うち 0 歳児および 2 歳児についてはワクチン接種歴が確認されましたが、9 件(40~90 歳代)ではいずれもワクチン接種歴は確認できませんでした。
- 水痘(入院例に限る):** 臨床診断例が 1 件報告され、ワクチン接種歴は確認できませんでした。
- 梅毒:** 14 件の報告(無症状病原体保有者 5 件、早期顕症梅毒 期 3 件、早期顕症梅毒 期 6 件)がありました。いずれも国内での感染で、男性 7 件、女性 7 件でした。感染経路は、異性間性的接触が 10 件、同性間性的接触が 3 件、詳細不明の性的接触が 1 件でした。
- バンコマイシン耐性腸球菌感染症:** 1 件の報告があり、感染経路等不明です。

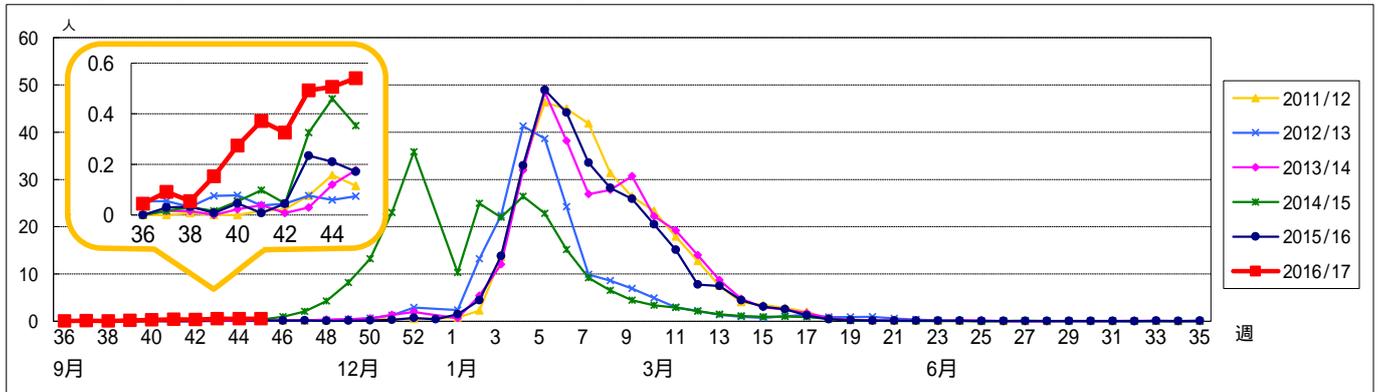
## 定点把握の対象

平成 28 年 週 - 月日対照表	
第 42 週	10 月 17 日 ~ 10 月 23 日
第 43 週	10 月 24 日 ~ 30 日
第 44 週	10 月 31 日 ~ 11 月 6 日
第 45 週	11 月 7 日 ~ 13 日

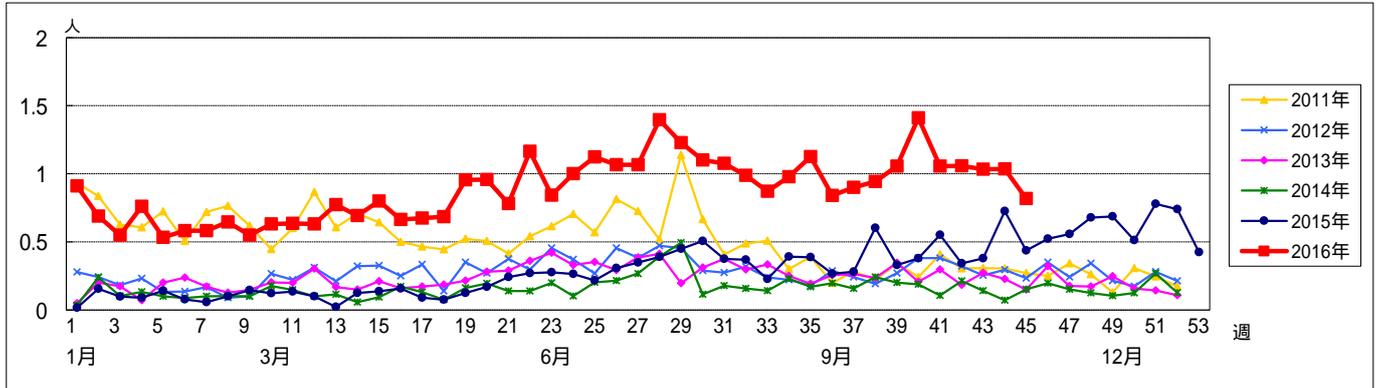
- 1 **感染性胃腸炎**: 第 45 週までに定点あたり 14.19 と、例年に比べて早く増加しています。保育園、幼稚園等における集団発生も多く報告されており、ノロウイルスが検出されています。



- 2 **インフルエンザ**: 第 39 週で定点あたり 0.15、第 40 週で 0.27、第 41 週で 0.37 と、例年に比べて早期に報告が増加し、第 45 週では 0.54 となっています。



- 3 **流行性耳下腺炎**: 第 45 週で定点あたり 0.82 と、例年に比べて報告が多い状態が依然として続いています。



- 4 **性感染症**: 10 月は、性器クラミジア感染症は男性が 33 件、女性が 18 件でした。性器ヘルペス感染症は男性が 5 件、女性が 17 件です。尖圭コンジローマは男性 7 件、女性が 5 件でした。淋菌感染症は男性が 15 件、女性が 0 件でした。
- 5 **基幹定点週報**: マイコプラズマ肺炎は第 42 週 1.75、第 43 週 1.50、第 44 週 2.00、第 45 週 1.50 と報告されています。インフルエンザによる入院は第 42 週 0.25、第 43 週 0.00、第 44 週 0.00、第 45 週 0.50 と報告されています。細菌性髄膜炎、無菌性髄膜炎、クラミジア肺炎、感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)の報告はありませんでした。
- 6 **基幹定点月報**: 10 月はメチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症が 3 件、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症が 2 件で、薬剤耐性緑膿菌感染症の報告はありませんでした。

この報告とデータの詳細については、下記に掲載されていますので、ご参照ください。  
 横浜市衛生研究所ホームページ URL:<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/>